

平成 30 年度

仙台市自動車運送事業会計  
決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市交通局

# 1 決算の概況

本年度の自動車運送事業は、市民生活にとって身近な公共交通機関としての役割を将来にわたり果たしていくため、「仙台市自動車運送事業経営改善計画」（計画期間：平成 29 年度～平成 33 年度）に基づき、安定的なサービス提供に向けた経営体質の構築とお客様サービスの向上に取り組んでまいりました。

経営の効率化及び改善に向けた取り組みとして、平成 30 年 4 月のダイヤ改正において運行経路の見直しや需要動向に応じた便数調整を行うとともに、平成 30 年 10 月に「学都仙台フリーパス」及び「都心バス均一運賃」等の運賃改定を行いました。また、営業所等におけるバス運転業務等の管理の委託を引き続き行い、経費削減に努めました。

利用促進に向けた取り組みとして、バス・地下鉄利用のきっかけ作りのため市内の中学校に在籍する 3 年生に、一日乗り放題となる無料乗車券「中学 3 年生卒業おめでとうきっぷ」を配付したほか、雑誌やテレビ番組とのタイアップにより、バス路線沿線の観光や飲食店の情報提供を行いました。

サービスの向上に向けた取り組みとして、バス待ち環境の向上のため、バス停留所上屋や電照式停留所の設置を引き続き行いました。また、IC 乗車券システムを安定的に運用するためのシステム更新に着手しました。

安全運転の強化等に向けた取り組みとして、ドライブレコーダーの映像を活用した乗務員の安全運転や接客向上に向けた研修を引き続き実施したほか、経験年数の短い乗務員に対する添乗指導を行い、乗務員の安全意識の向上に努めました。また、歩行者の安全に配慮した運行に資するため、新規購入車両に車外注意喚起装置を設置しました。このほか、バリアフリー化の推進や環境対策として、低公害ノンステップバスの導入を継続して進めました。

このような状況のなか、乗客数は 38,527 千人（1 日平均 105,555 人）と前年度に比較して 238 千人、0.6 パーセントの減となり、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は 64 億 7 千万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）と前年度に比較して 4 百万円、0.1 パーセントの増となりました。この結果、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）においては 1 億 1 千 7 百万円の純損失となり、当年度未処理欠損金は 61 億 8 千 7 百万円となっております。

今後、生産年齢人口減少等の影響により経営環境は一層厳しくなることが見込まれますが、経営改善計画に基づき、経営基盤の強化に向けた取り組みを着実に進め、次の時代にも市民の皆様にとって身近な公共交通機関としての役割を果たせるよう努めてまいります。

## 2 事業実績表

区 分	年 度	単位	平成30年度 (C)	平成29年度 (D)	対 前 年 度 比 較	
					増減(△減) (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業 キ ロ		km	568.3	577.2	△ 8.9	98.5
在 籍 車 両		両	480	493	△ 13	97.4
年間走行キロメートル		km	16,902,877	17,287,609	△ 384,732	97.8
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	25,496,321	25,630,309	△ 133,988	99.5
	定 期	人	13,031,160	13,070,597	△ 39,437	99.7
	乗 合	人	38,527,481	38,700,906	△ 173,425	99.6
	貸 切	人	0	64,399	△ 64,399	皆減
	計 (B)	人	38,527,481	38,765,305	△ 237,824	99.4
	一 日 当 り	人	105,555	106,206	△ 651	99.4
乗車料収入	定 期 外	千円	4,980,574	4,988,169	△ 7,595	99.8
	定 期	千円	1,489,620	1,451,107	38,513	102.7
	乗 合	千円	6,470,194	6,439,276	30,918	100.5
	貸 切	千円	0	26,580	△ 26,580	皆減
	計	千円	6,470,194	6,465,856	4,338	100.1
	一 日 当 り	千円	17,727	17,715	12	100.1
職 員 数 ( 管 理 者 除 く )		人	(235)	(252)	( △ 17 )	93.3
			340	355	△ 15	95.8
輸 送 人 員 定 期 外 比 率 (A) / (B)		%	66.2	66.1	0.1	-

(注) 1 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

(注) 2 職員数の( )は、乗務員の数を示す。

### 3 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成30年度予算額				平成30年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額 (△減)	合計 (A)		
自動車運送事業収益	10,431,457	0	0	10,431,457	10,437,017	5,560
営業収益	7,148,811	0	0	7,148,811	7,138,126	△ 10,685
運送収益	6,903,297	0	0	6,903,297	6,869,630	△ 33,667
運送雑収益	245,514	0	0	245,514	268,496	22,982
営業外収益	3,282,636	0	0	3,282,636	3,296,435	13,799
受取利息及び配当金	20	0	0	20	420	400
他会計補助金	3,104,801	0	0	3,104,801	3,108,864	4,063
県補助金	1,568	0	0	1,568	1,780	212
長期前受金戻入	164,054	0	0	164,054	155,807	△ 8,247
雑収益	12,193	0	0	12,193	29,564	17,371
特別利益	10	0	0	10	2,456	2,446
過年度損益修正益	10	0	0	10	2,336	2,326
その他特別利益	0	0	0	0	120	120
自動車運送事業費用	11,200,071	△ 289,756	0	10,910,315	10,492,127	△ 418,188
営業費用	11,052,276	△ 289,756	0	10,762,520	10,403,938	△ 358,582
人件費	4,688,162	△ 331,044	0	4,357,118	4,254,768	△ 102,350
経費	5,443,660	41,288	0	5,484,948	5,279,006	△ 205,942
減価償却費	920,454	0	0	920,454	870,164	△ 50,290
営業外費用	97,785	0	0	97,785	88,189	△ 9,596
支払利息及び企業債取扱諸費	24,233	0	△ 15,128	9,105	7,659	△ 1,446
消費税及び地方消費税	56,702	0	15,128	71,830	71,830	0
雑支出	16,850	0	0	16,850	8,700	△ 8,150
特別損失	10	0	0	10	0	△ 10
過年度損益修正損	10	0	0	10	0	△ 10
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益（税込み）	△ 768,614	289,756	-	△ 478,858	△ 55,110	423,748
当年度純損益（税抜き）	△ 833,115	293,481	-	△ 539,634	△ 117,325	422,309
繰越利益剰余金 （△繰越欠損金）	△ 6,070,021	0	-	△ 6,070,021	△ 6,070,021	0
未処分利益剰余金 （△未処理欠損金）	△ 6,903,136	293,481	-	△ 6,609,655	△ 6,187,346	422,309

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益（税抜き）、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成30年度予算額				平成30年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	合計 (A)		
自動車運送事業資本的収入	1,333,892	0	0	1,333,892	1,230,920	△ 102,972
企 業 債	873,000	0	0	873,000	839,000	△ 34,000
出 資 金	381,000	0	0	381,000	381,000	0
他 会 計 補 助 金	32,660	0	0	32,660	0	△ 32,660
県 補 助 金	9,432	0	0	9,432	10,920	1,488
国 庫 補 助 金	37,800	0	0	37,800	0	△ 37,800
自動車運送事業資本的支出	1,825,524	0	0	1,825,524	1,691,902	△ 133,622
建 設 改 良 費	954,518	0	0	954,518	851,622	△ 102,896
企 業 債 償 還 金	838,996	0	0	838,996	838,996	0
投 資	2,000	0	0	2,000	1,284	△ 716
そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	10	0	△ 10
予 備 費	30,000	0	0	30,000	0	△ 30,000
差 引	△ 491,632	0	0	△ 491,632	△ 460,982	30,650

補 て ん 財 源	△ 522,353	163,410	1,311	△ 357,632	21,970	379,602
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	63,944	0	0	63,944	61,920	△ 2,024
損益勘定留保資金	881,789	△ 130,071	1,311	753,029	712,346	△ 40,683
当年度純損益	△ 833,115	293,481	0	△ 539,634	△ 117,325	422,309
前年度繰越金	△ 634,971	0	0	△ 634,971	△ 634,971	0
当年度末資金剰余額	△ 1,013,985	163,410	1,311	△ 849,264	△ 439,012	410,252

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (a)	事業規模(※) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
439,012	6,723,134	6.5

※ 事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

## 4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	平成30年度 事業費	主たる事業
建 物	15,253	バス停留所整備
車 両	603,761	ノンステップバス購入 28両
機 械 装 置	17,956	整備工場リフト更新
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	176,024	I C乗車券システム更新
構 築 物	38,628	自動洗車機更新
計	851,622	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。